



東京佼成ウインドオーケストラ

第144回定期演奏会 Tokyo Kosei Wind Orchestra
#144 Subscription Concert

鳳凰が舞うー印象、京都 石庭 金閣寺／真島俊夫

La danse du Phénix

impression de Kyoto
Toshio Mashima

壁（ベトナムで戦った人たちの思い出）／R.ジェイガー

THE WALL

(Reflections On The Vietnam Veteran's Memorial)
Robert Jager

トーンプレロマス55／黛 敏郎 **

Tonepleromas 55

Toshiro Mayuzumi

シンフォニック・レクイエム／V.ネリベル*

Symphonic Requiem

Václav Nelhýbel

※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。

2019 **6/15** Sat

開演:14:00
(開場:13:00)

東京芸術劇場 コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL:03-5391-2111(代表)

チケット料金 (全席指定・税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥4,500 B席 ¥3,500 C席 ¥1,500

各種割引 (TKWOチケットサービスのみでの取扱)

U25割引 ¥2,000

団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございます。詳細は東京佼成ウインドオーケストラチケットサービスまで。※割引の併用はできません。

チケットのお申し込み

▼東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

- TEL 0120-692-556 (9:30-16:30/土・日・祝を除く)
- FAX 03-5341-1255 オフィシャルサイトより専用申込書をダウンロード
- メール ticket@tkwo.jp ご希望の公演日、公演名、席種、枚数、お客様のお名前、ご住所、お電話番号をお送りください。

▼プレイガイド

- ◎チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> Pコード:112-968
- ◎ローソンチケット 0570-084-003 <http://l-tike.com/> Lコード:36144
0570-000-407 (オペレーター)
- ◎e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>
- ◎東京芸術劇場ボックスオフィス ... 0570-010-296 <http://www.geigeki.jp/t/>

座席指定 クレジット決済 コンビニでの支払・発券が可能に!

<https://yyk1.ka-ruku.com/tkwo-s/>

いつでも予約が可能!
(定期メンテナンス:毎日3:00-4:00)

TICKET 東京佼成ウインドオーケストラ
WEBチケットサービス

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

主催：佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ

後援：一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会、公益財団法人日本音楽教育文化振興会、

一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人日本吹奏楽普及協会、株式会社ガニーニオン、株式会社テレビマンユニオン、公益財団法人としま未来文化財団

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155 <http://www.tkwo.jp/> Twitter @TKWOJapan Instagram tkwojapan Facebook <http://www.facebook.com/tkwojapan/> LINE@ tkwojapan

指揮／大井剛史 (正指揮者)
Takeshi Ooi, Conductor

バスリトーン／久保和範*
Kazunori Kubo, Bass Baritone

ミュージカル・ソウ／荻原誠**
Makoto Ogihara, Musical Saw

演奏／東京佼成ウインドオーケストラ
Tokyo Kosei Wind Orchestra



大井剛史



久保和範



新時代から俯瞰する4人の名曲

富樫鉄火（音楽ライター）

大井剛史のコンサートは、毎回「選曲がたいへん凝っている。特に今回は、よくぞここまで」といったくなるほどユニークなプログラムだ。今年、生誕70、80、90、100年を迎える4人の作曲家をとり上げるのだ。

まずは生誕70年の真島俊夫（1949〜2016）。『鳳凰が舞う』印象、京都 石庭 金閣寺は、2005年初演。フランスの「クード・ヴァン国際交響吹奏楽作曲コンクール」でグランプリを獲得した名曲である。TKWOのために書かれた『三つのジャポニスム』のティストを拡大した、壮麗な音楽絵巻だ。

生誕80年の「大長老」ロバート・ジェイガー（1939〜）は、『壁くベトナムで戦った人たちの想い出』が演奏される。「壁」とは、ワシントンにある「ベトナム退役軍人記念碑」のことで、長さ75メートルの黒い花崗岩でできている。この「壁」に、ベトナム戦争で戦った5万8320名の退役軍人の名前が刻まれている。1993年、ジェイガーは、この記念碑を訪れるひとびとの様々な思いを、曲にした。そう盛んに演奏される曲ではないので、楽しみにしているひとも多いのではないかな。

1999年にリリースされたTKWOのCD『黛敏郎…音楽作品集／トーンプレロマス55』は、クラシック録音史上に燦然と輝く名盤だった（文化庁芸術祭優秀賞受賞）。指揮の岩城宏之が「このような世界一の演奏団体の存在を知らなかった不明を恥じる」とまで述べたほどの名演で埋め尽くされている。その表題曲『トーンプレロマス55』が、ふたたび演奏される。生誕90年の黛敏郎（1929〜1997）が、曲名どおり、1955年（黛26歳！）に書いた管打楽アンサンブルの名曲である。

最後に、今年生誕100年のヴァーツラフ・ネリベル（1919〜1996）は、これまで珍しい『シンフォニック・レクイエム』が演奏される。1965年初演、4手ピアノに、バスバリトン歌手（中世のラテン詩人フォルトゥナトスの詩をうたう）を要する大編成曲である。録音は、現在では入手困難なので、おそらく今回初めて聴く方が大半だろう。

こうして見ると、今回の4曲は、単なる「生誕記念年」を超えて、戦後の吹奏楽史を俯瞰していることに気づく。大井剛史は、そんなプログラムを、新元号となつてからはば1カ月後の「新時代」に届けようというのだ。時代は変わっても、聴き継がれるべき名曲がまだいくつもあることを、心底から思い知らされる、そんなコンサートになるだろう。（敬称略）

大井剛史（正指揮者）

Takeshi Ooi, Conductor



1974年生まれ。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。東京芸術大学指揮科を卒業後、99年同大学院指揮専攻修了。若杉弘、岩城宏之の各氏に指導を受ける。96年安宅賞受賞。スイス、イタリア各地の夏期講習会においてレヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラブチェフスキーの各氏に指導を受ける。2000年〜2001年、仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者。2007年〜2009年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。2008年アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールで第2位入賞。2009〜16年ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉（現・千葉交響楽団）常任指揮者、2009〜13年山形交響楽団指揮者、2013〜17年同正指揮者を歴任。現在、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者。このほかほとんどの国内主要オーケストラを指揮し、多彩なレパートリーとその誠実な指揮でいずれも高い評価を得ている。オペラの分野では、在学中より新国立劇場、東京二期会などのオペラ公演で副指揮者を務め、2002年「ペレアスとメリザンド」（ドビュシー）を指揮しデビュー、以降多くのオペラ作品を指揮するほか、ミュージカル「ウェスト・サイド・ストーリー」（バーンスタイン）も指揮。バレエの分野では「ロメオとジュリエット」（プロコフィエフ）などで新国立劇場バレエ団の公演を度々指揮、国内を代表するバレエ団やダンサーが一堂に会した「NHKバレエの饗宴」でも指揮を務めた。さらに、小松原庸子スペイン舞踊団や、野村萬斎、花柳壽輔、井上八千代といった日本舞踊界の名手たちと共演するなど、幅広い舞台芸術分野で活躍している。東京藝術大学音楽学部非常勤講師（吹奏楽）。尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。

久保和範（バスバリトン）

Kazunori Kubo, Bass Baritone



東京藝術大学卒業後、同大学院、文化庁オペラ研修所を修了し、文化庁新進芸術家海外研修制度によりニューヨークに留学。低音域まで充実した艶のある美声と卓越した表現力で、これまでに二期会「フィガロの結婚」タイトルロール、同「ドン・ジョヴァンニ」レポレッロ、同「ウィーン気質」ギンデルバッハ侯爵、同「天国と地獄」神々の王ジュピター、同「蝶々夫人」シャープレス、新国立劇場オープニング公演「建・TAKERU」稲置、同「ドン・ジョヴァンニ」マゼット、同「リゴレット」マルッポ、同「ピーター・グラ임ズ」スワロー、同「沈黙」フェレイラ、兵庫県立芸術文化センター「こうもり」ファルケ等、幅広い役柄を演じ、高い評価を得ている。またヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、ロッシニ「スターバ・マーテル」、ヴェルディ「レクイエム」、マーラー「千人の交響曲」等のソリストとして活躍。京都市立芸術大学准教授。尚美学園大学講師。二期会会員

東京佼成ウインドオーケストラ

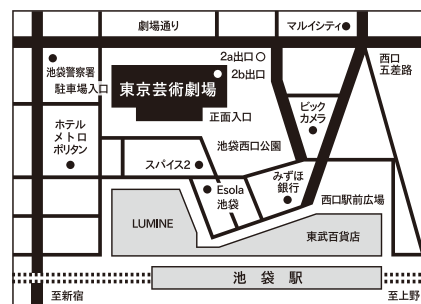
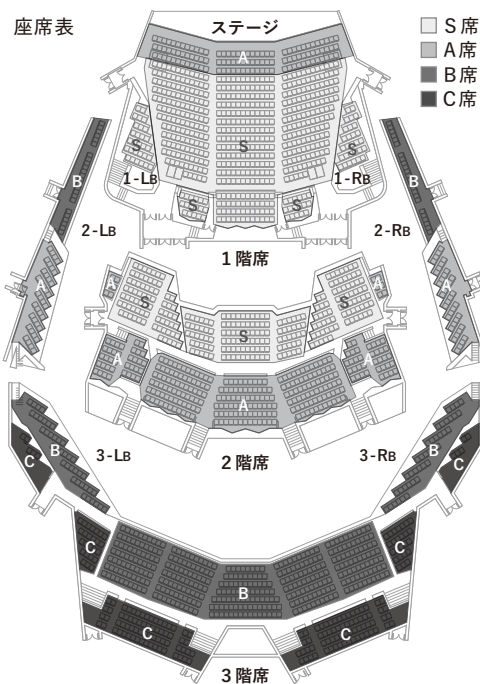
Tokyo Kosei Wind Orchestra



1960年（昭和35年）5月、立正佼成会附属の「佼成吹奏楽団」として発足、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称した日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、テレビ・ラジオに出演し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。2014年1月より大井剛史が正指揮者、トーマス・ザンデルリクが首席客演指揮者、藤野浩一がミュージック・アドバイザーに就任。

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結しています。

※劇場には、託児サービスがございます。
詳細はTEL0120-415-306(9:00〜17:00/土・日・祝を除く)へお問い合わせください。



東京佼成ウインドオーケストラ
WEBチケットサービス

いつでも予約が可能！ 座席指定 クレジット決済 コンビニでの支払・発券 が可能に！

